

「支部長室」

猛暑の毎日が続いています。皆様方には、熱中症にならないよう不要不急の外出をさけて、お過ごしのことと存じます。

台風5号や6号の接近で、こどもおちばがえりを心配していましたが、特に心配する事が無くなりホットしました。

今まではコロナ禍が4年余り続いた為多彩な行事が行えず、いざ行事開催の声が掛かって、重くなった腰を上げる力も薄れてきたようにも思えてなりません。

おやさま年祭を迎えるための今日、奮い立って行動に移す時が到来した事に身を感じています。共々に行動に移して参りましょう。

支部長 須賀 睦司

「中学3年生おちばがえり」

対象・中学3年生

期間・9/16 20時 集合、9/17 18時 解散
集合解散場所・東京教務支庁
おちば宿泊・本理世話所
持ち物・ハッピー、お泊まりセット
参加お供・¥5,000- (≒切 9/4)

【スケジュール】

9月15日 20時、集合、出発

(夕食、入浴を済ませて集合)

9月16日 おちば参拝。

天高オープンスクール参加

おたのしみ行事 etc

9月17日 18時 教区到着、解散

〒170-0003 豊島区駒込 7-1~4

※ FAX 03-3917-1441 教務支庁 小林まで

☆詳細は案内チラシをご覧ください。

「時報手配り担当者から」

帝徳分教会、吉田です。天理時報手配り活動が始まってから、十数年が経過しましたが、今でも担当者を続けさせて頂いて居ります。

ただひたすらに、手配りひのきしんをして頂く方に、勇んでお勤め戴ける事を常々に願う中に、この度とある方から、還付金はどうなっているか、会計報告をとの声を頂き、不慣れな事でしたが、報告をさせて頂く事になりました。

手配りひのきしん活動が始まって以来時報社からの銀行振込みがあり、支出はそれ程有りません。手配り担当者の活動中の怪我のお見舞い金や、手配りに同時配布の連絡報あだちの印刷代支払の他、切手・郵便料金などが支出で、収入は銀行に振り込まれる、何ヶ月に一回の還付金と利息が有るだけです。

この度の会計報告に至り、手配り開始当初からの還付金がたまってきましたので、支部幹事会で説明を行い、今までの杜撰な会計を行ってきた事をお詫びしたいと考えております。

尚、残高金については、支部納入するか手配り担当者に、なんらかの還元をするかを、幹事の皆様方と話し合いたいと思っていますので、宜しくお願い致します。

吉田 恵八郎

※ 会計報告は第3面に掲載しました。

「足立支部婦人会より」

婦人会の今後の活動予定は、9月の全教一斉においがけデーに参加をする事。

例会の開催は、11月下旬にする予定を考えています。

「真夏の勉強会のご案内」

この度学生会では、日頃お忙しいお父さん、お母さんの負担が少しでも減るように、また同じ世代のお友達と交流の場を設けるために、高校生、大学生の学生会スタッフが勉強のお手伝いをさせていただきます。教会や、信者さん子弟のお子さんは勿論、地域のお子さんたちにも声がけ頂き、誘い合わせて、ご参加下さい。宿題や勉強以外にも、いきぬきなるようなゲーム企画、自由研究企画も計画しておりますので、是非お楽しみに！

学生会一同、心よりお待ちしております。

「言記」

日時・8月20日(日)

AM 10時 ~ PM 16時

会場・東京教務支庁

対象・小学生・中学生

参加費・300円(昼食代を含む)

持ち物・夏休みの宿題、勉強したい教材

◎お手伝い戴ける高校生、大学生も募集しております。

◎申込はQRコードより学生会公式LINE
必要事項入力、又は申し込み書郵送、
又は、FAXで教務支庁までお送り下さい
申込締め切り・8月15日 必着の事！

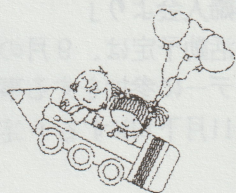
〒170-0003 豊島区駒込7-1-4

FAX 03-3917-1441

【お問い合わせ】教区学生会委員長

坂本理乃 080-9205-0955

☆ 詳細、お申込は、支部配布物チラシ
をご覧ください。



「夜巡り布教」 7月9日(日)

参加者・藤波芳雄、藤波つるえ、渡辺茂
鶴巻房雄、以上、4名

声を掛けた外国人・イタリア、カナダ、
インド、トルコ、タイ、ギリシャ、オ
ランダ、イスラエル、マヤンマー

私事ですが、今月の末、満75才になります。布教に出て55年になります。振り返ってみて、つくづく思う事の一つに人生時いた種通りだな！と云う事です。

種は正直ですし、決して嘘はつきませんし、また時かぬ種は生えぬとも言われますが、本当にそうだなと実感しております。原因の無い結果は無いと言う事です。

今月も海外布教の種蒔きをさせて頂きたいと念じながら、アメ横に足立支部の仲間の方々に行ってきました。蒸し暑い中、汗を流しながら次々と外人さんに声を掛け、渡辺さんに会話をしてもらい、道友社から頂いてきた外国語のパンフレットを手渡して、おちばの神殿の写真を見てもらい、京都や奈良に行ったら、是非とも少し足を伸ばして天理を訪ねてほしいと伝えて、更に一列兄弟と伝え、握手を求め、お互いに笑顔で別れると云う感じで、アッと云う間に一時間近くが過ぎてしまいました。今回は夏休みを利用して、家族連れで旅行に来ている方が多く、イタリアの方に聞いて見たところ、夏休みは3ヶ月も有るそうで、ビックリしました。それにしても家族連れで日本に旅行が出来る家族は余裕の有る方々なのだなあと羨ましくも思いました。

こうしたやり方で布教の効果が有るか否かは疑問ですが、種蒔きにはなっていると信じて、今月も夜回り布教をさせて頂きました。有難うございました。

川中分教会 鶴巻 房雄